



## セッション一覧

[閉じる](#)

### 【セッション提案 提案セッション内容】

区分	スペシャルセッション
提案番号	213
代表コンピーナーのID	005508
代表コンピーナー氏名	小野寺 真一
代表コンピーナー所属	広島大学総合科学部
代表コンピーナー連絡先EMAIL-ADDRESS	sonodera@hiroshima-u.ac.jp
セッション名 <和文>	水循環に関わる物質輸送
セッション名 <英文>	Material transport with water cycle
セッション名 <和文短縮名>	水循環に関わる物質輸送
セッション名 <英文短縮名>	Material transport with water cycle
共同コンピーナー	007367: 広大・総科: 福岡 正人 001113: 広大・理・地球惑星: 北川 隆司 004107: 京大大工: 三ヶ田 均 002302: 東大・地震研: 飯高 隆 005540: 筑波大・生命環境: 田瀬 則雄 000924: 東大・震研: 山岡 耕春 000671: 東大海洋研: 鶴我 佳代子 000577: 静岡大・理・客: 藤井 直之 000743: 東北大・理・予知セ: 長谷川 昭 009137: 東大・新領域: 鳥海 光弘 008351: 名大・地震火山センター: 渡辺 俊樹
発表形態	口頭発表/ポスター発表
国際セッションを希望	国際セッションを希望しない
内容の説明<和文>	流域環境保全や自然災害予測などのためには、流域規模や斜面規模での水循環に関わる物質輸送の理解が、また、将来の地球環境予測のためには、大気-陸域-海洋間などの物質輸送の理解が必要である。さらに、輸送される物質の起源や生産場における物質循環過程などについての理解も必要である。ここでは、多様な物質を対象とし、様々な水循環スケールにおける物質輸送に関する研究事例を、分野横断的に議論することを目的とする。
内容の説明<英文>	We would like to discuss about material transport with water cycle in various scale, such as those with rainfall, overland flow, subsurface flow, river, groundwater, interaction of groundwater-surface water and debris flow. In addition, we expect the researches about the origin property of material, or material cycle in the source area.
主たる研究分野	水文・陸水・地下水学(H)
	地球化学(C) 大気・海洋学(F) 地質学(G)

関連する研究分野	地理学(X) 防災・応用地球科学(Y)
会場必要収容人数	70人
スライド・OHP・VHSビデオ機器の使用希望	希望無し
同時開催を避けたいセッション	124:水循環・水環境 125:同位体水文学2007 126:都市域の地下水・環境地質 244:生物地球化学
続きで開催したいセッション	続きで開催したいセッションはありません
レギュラーセッション化への希望の有無	希望しない
提案母体	研究グループ・その他(陸域環境研究グループ)

閉じる